

## 小松 望美さん（平成25年卒）

一戸町立一戸小学校 教師

### ◇お仕事の内容を教えてください

小学校教諭として、元気な小学生と毎日を過ごしています。「できるようになりたい」「がんばりたい」と、何事にも一生懸命に、素直に取り組む子どもたちに元気やパワーをもらっています。また、縁あって、前任校、現任校共に、マーチングに取り組んでいる学校で、指導にかかわらせていただいています。



### ◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

子どもたちが「分かった!」「できた!」と、嬉しそうな表情をする瞬間や、成長した姿や行動を見て喜びを感じます。子どもたちのその顔を見るために、どんなことが必要かを考えて授業をつくって実践したり、かかわり方や声掛けを考えたりと、悩むことも多々ありますが、子どもたちの成長した姿が何よりの原動力となって、頑張ることができています。

### ◇将来の夢を教えてください

これからも学び続け、子どもとともに成長できる教諭でありたいです。目の前にいる子どもたちと一日一日を楽しみながら日々成長していきたいと思っています。まだ教職5年目ですので、これからの長い教員人生で、どんな子どもたちに出会えるのか、そこでどんな経験ができるのか、自分の将来が楽しみです。また、以前担任した子どもたちと、「一緒にお酒を飲む」という約束をしたこともあり、子どもたちが大人になった姿を見るのも夢です。

### ◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

勉強に部活動に、まさに文武両道の3年間でした。先生になるために、志望する国公立大学に入学すること、吹奏楽部に入部し、部活動で全国大会に出場することという二つの目標をもって専北に入学しました。朝早くからの課外や朝練、夜遅くまでの練習、休日も課外に練習に…と、忙しい毎日でしたが、入学当初に抱いていた二つの目標を果たすことができました。それは、同じ目標をもっている仲間がたくさんいたこと、寄り添って指導をしてくださる先生方がいた専北だからこそできたことだと思っています。周囲の支えのおかげで、非常に充実した3年間を過ごすことができました。

### ◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

専北で過ごした3年間で経験したことや学んだこと、感じたことが今の自分につながっていると感じることが多くあります。今、自分のやりたいこと、好きなことができていることに幸せを感じながら、自分の周りにたくさん支えてくれている人がいる環境に感謝して、これからの人生をつくる糧となる大切な3年間で、思いっきり楽しみながら充実したものにしてほしいと思います。

\*\*\*\*\*

### ☆取材後記

入学当初に抱いていた難易度の高い二つの目標を見事に達成した小松さん。密度の濃い3年間は大変だったと思います。そんな小松さんだからこそ子供たちに伝えられる大切なメッセージがあるのではないでしょうか。小松さん、益々のご活躍を！（担当：Y）